



開催期間

令和6年 6月3日
令和7年 3月31日

町職員を派遣します

町職員が皆さんのところに伺ってご希望のテーマに沿って事業説明などを行い、直接、町職員と意見交換する「交流トーク」を上記の期間で実施します。開催希望の方は下記からテーマを選び、お申し込みください。詳しい内容は、お問い合わせいただくか、町HPをご確認ください。

交流トークのテーマ一覧と担当

1 ▶ 区、自治会の法人化	【総務課】
2 ▶ 情報公開制度、個人情報保護制度	【総務課】
3 ▶ 地域防災	【総務課】
4 ▶ 交通安全、交通事故防止	【総務課】
5 ▶ 町内の公共交通	【総務課】
6 ▶ 総合計画	【企画情報課】
7 ▶ 自治体 DX、情報化	【企画情報課】
8 ▶ 男女共同参画	【企画情報課】
9 ▶ 広報紙づくり	【企画情報課】
10 ▶ 菰野町の財政	【財務課】
11 ▶ 町税のしくみ（住民税、固定資産税他）	【税務課】
12 ▶ 証明書のコンビニ交付	【住民課】
13 ▶ 国民健康保険制度	【住民課】
14 ▶ 後期高齢者医療保険制度	【住民課】
15 ▶ 健康づくり	【健康福祉課】
16 ▶ 障がい者福祉	【健康福祉課】
17 ▶ 介護保険制度	【健康福祉課】
18 ▶ 高齢者福祉	【健康福祉課】
19 ▶ 高齢者の健康づくりと介護予防	【健康福祉課】
20 ▶ 子育て支援	【子ども家庭課】
21 ▶ 児童虐待	【子ども家庭課】
22 ▶ 生活排水対策の手法	【環境課・上下水道課】
23 ▶ 浄化槽の知識	【環境課】
24 ▶ 廃棄物処理（分解、分別）の方法	【環境課】
25 ▶ ごみの減量化、資源物回収（品目選別、出し方）の方法	【環境課】
26 ▶ 各種リサイクル法のしくみ	【環境課】
27 ▶ 廃棄物不法投棄対策とクリーン大作戦	【環境課】
28 ▶ 犬猫ペットの正しい飼い方と苦情あれこれ	【環境課】
29 ▶ 農業委員会の仕事	【観光産業課】
30 ▶ 地産地消、6次産業化	【観光産業課】
31 ▶ 森林の機能	【観光産業課】
32 ▶ 地域ぐるみの獣害対策	【観光産業課】
33 ▶ 観光地づくり	【観光産業課】
34 ▶ 道路の計画と維持	【都市整備課】
35 ▶ 都市マスタープラン	【都市整備課】
36 ▶ 住宅の防火対策	【消防本部】
37 ▶ 教育委員会と小中学校の取組	【教育課】
38 ▶ 生涯学習の推進	【コミュニティ振興課】
39 ▶ 町の文化財	【コミュニティ振興課】
40 ▶ 公民館活動	【コミュニティ振興課】
41 ▶ 図書館のサービス	【図書館】
42 ▶ 下水道事業	【上下水道課】
43 ▶ 水道事業	【上下水道課】
44 ▶ 議会の役割と仕事	【議会事務局】

開催は
10名から

開催時間などは
ご相談ください

交流トーク
お申し込み
企画情報課
TEL 391-1105
FAX 391-1188



5月18日 THE HIKE を初開催



御在所岳5合目付近で御在所ロープウェイを背景に笑顔で写る参加者

夏の御在所岳を登るツアー「THE HIKE 鈴鹿セブンマウンテンズ in 御在所岳」を開催しました。今回登山するルートは御在所岳の奇岩や巨岩、シロヤシオなどの花々も楽しめる中道登山道で、「菰野藩主も登山が好きだった」といった御在所岳にまつわる歴史なども紹介しながら、参加者は登山を楽しみました。登山初心者の方も参加しやすいよう、多くの経験者がサポートし、山頂では昼食として彩向陽監修の「菰野藩主弁当」が振る舞われ、好天の中、20人の参加者は完登しました。

5月20日 生命の駅伝を応援



広報活動を行いながら菰野大橋を走る参加者

生命の駅伝は、がん研究を支援するための募金活動を目的としてランナーがPRしながら県内各所を走る駅伝で、町では今年で7回目の実施となりました。当日は菰野厚生病院をスタートし、役場本庁で出迎え式と募金箱の受け渡しが行われた後、三重北医療センターいなべ総合病院へ向かうコースを約15人のランナーが走りました。ランナーは、6月1日までの日程で約400キロのコースを走る予定です。

4月29日 サッカーまつりを開催



果敢にゴールを狙う白いユニフォームの四日市中央工業高校の選手

第11回サッカーまつりを大羽根サッカー場で開催しました。午前中は小中学生のミニゲームを行い、午後からは四日市中央工業高校と京都府の立命館宇治高校の試合を行いました。全国大会常連校同士のレベルの高いゲームには、シュートのたびに集まった観客から歓声があがっていました。イベントの最後には、町内サッカークラブのOBなどによる親善試合が行われ、大人たちも熱戦を繰り広げました。

5月1日 菰野町ならではの秋の収穫を期待して マコモの田植えを実施



1株ずつ丁寧にマコモの苗を植えていく参加者たち

わかば作業所によるマコモの植え付け体験を千草区の水田で行いました。これは、障がい者施設利用者等が農業に取り組む農福連携事業の一環として実施したもので、機械化が困難なマコモの生産を担うことで障がい者の就農促進を図るとともに、町内産のマコモの生産量の増加を目指す取り組みです。当日は小雨が降る天候でしたが、約10人の参加者は植える間隔が均等になるよう注意しながらマコモの苗を植えていきました。今後は除草、葉刈り、収穫等の作業に携わる予定です。

障がいがある方のための身近な相談員 障がい者相談員を委嘱



障がい者相談員は、障がいがある方やその家族からの相談に応じ、地域活動の円滑な推進、障がい者団体等との連携を図ることができるよう、支援や福祉増進のための業務を行っています。町では、令和6年4月1日から令和8年3月31日までの2年間の任期で身体障がい者相談員3名と知的障がい者相談員1名を委嘱しています。障がいに悩み等がある方は、気軽にご相談ください。

5月2日 広報紙「広報こもの」が全国トップ10入り 全国広報コンクールで入選



全国広報コンクールで入選した広報こもの令和5年7月号（写真右）

自治体の広報紙を審査する令和5年度三重県広報コンクールで「広報こもの令和5年7月号」が広報紙部門（町の部）で、1枚写真部門で「広報こもの令和5年9月号表紙」がそれぞれ特選（三重県1位）に選ばれました。さらに、令和6年全国広報コンクールで「広報こもの令和5年7月号」が広報紙部門（町村部）で入選を受賞しました。審査では、「犬や猫に対する【救い】の活動が住民にわかりやすく編集されている。殺処分の減少を担うさまざまな人たちの善意が紹介され、町の動物愛護に対する思いがうかがえる」と評価されました。令和5年全国広報コンクールでの入選3席受賞から2年連続の受賞となりました。